

O96.1 間接産科的原因による死亡  
 O96.9 詳細不明の産科的原因による死亡  
 O97 産科的原因の続発・後遺症による死亡  
 O97.0 直接産科的原因の続発・後遺症による死亡  
 O97.1 間接産科的原因の続発・後遺症による死亡  
 O97.9 産科的原因の続発・後遺症による死亡、詳細不明  
 O98 他に分類されるが妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する母体の感染症及び寄生虫症  
 O98.0 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する結核  
 O98.1 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する梅毒  
 O98.2 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する淋疾  
 O98.3 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する主として性的伝播様式をとるその他の感染症  
 O98.4 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するウイルス性肝炎  
 O98.5 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他のウイルス性疾患  
 O98.6 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する原虫疾患  
 O98.7 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するヒト免疫不全ウイルス[HIV]病  
 O98.8 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他の母体の感染症及び寄生虫症  
 O98.9 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する詳細不明の母体の感染症及び寄生虫症  
 O99 他に分類されるが妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他の母体疾患  
 O99.0 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する貧血  
 O99.1 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する血液及び造血器のその他の疾患並びに免疫機構の障害  
 O99.2 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する内分泌疾患、栄養疾患及び代謝疾患  
 O99.3 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する精神の障害及び神経系の疾患  
 O99.4 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する循環器系の疾患  
 O99.5 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する呼吸器系の疾患  
 O99.6 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する消化器系の疾患  
 O99.7 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併する皮膚及び皮下組織の疾患  
 O99.8 妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他の明示された疾患及び病態

第XVI章 周産期に発生した病態

(P00-P96)  
 母体側要因並びに妊娠及び分娩の合併症により影響を受けた胎児及び新生児 (P00-P04)  
 P00 現在の妊娠とは無関係の場合もありうる母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.0 母体の高血圧性障害により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.1 母体の腎及び尿路疾患により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.2 母体の感染症及び寄生虫症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.3 その他の母体の循環器系疾患及び呼吸器系疾患により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.4 母体の栄養障害により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.5 母体の損傷により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.6 母体に対する外科的処置により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.7 母体に対するその他の医学的処置により影響を受けた胎児及び新生児、他に分類されないもの  
 P00.8 その他の母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児  
 P00.9 詳細不明の母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01 母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.0 無力頸管により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.1 前期破水により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.2 羊水過少症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.3 羊水過多症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.4 子宮外妊娠により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.5 多胎妊娠により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.6 母体死亡により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.7 分娩開始前の胎位異常により影響を受けた胎児及び新生児

P01.8 その他の母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P01.9 母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明  
 P02 胎盤、臍帯及び卵膜の合併症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.0 前置胎盤により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.1 その他の様式の胎盤剥離及び出血により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.2 その他及び詳細不明の胎盤の形態及び機能の異常により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.3 胎盤輸血症候群により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.4 臍帯脱出により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.5 臍帯のその他の圧迫により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.6 臍帯のその他及び詳細不明の病態により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.7 絨毛羊膜炎により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.8 卵膜のその他の異常により影響を受けた胎児及び新生児  
 P02.9 卵膜の異常により影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明  
 P03 その他の分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.0 骨盤位分娩及び牽出により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.1 分娩中のその他の胎位異常、胎向異常及び胎児骨盤不均衡により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.2 鉗子分娩により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.3 吸引分娩により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.4 帝王切開分娩により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.5 急産により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.6 異常子宮収縮により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.8 その他の明示された分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児  
 P03.9 分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明  
 P04 胎盤又は母乳を介して有害な影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.0 妊娠及び分娩における母体の麻酔及び鎮痛治療により影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.1 その他の母体への投薬により影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.2 母体のタバコ使用<喫煙>により影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.3 母体のアルコール使用<飲酒>により影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.4 母体の嗜癖性薬物使用により影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.5 母体の栄養性化学物質の使用により影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.6 母体の環境化学物質の曝露により影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.8 母体のその他の有害な影響を受けた胎児及び新生児  
 P04.9 母体の有害な影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明  
 妊娠期間及び胎児発育に関する障害 (P05-P08)  
 P05 胎児発育遅延<成長遅滞>及び胎児栄養失調(症)  
 P05.0 妊娠期間に比較して低体重  
 P05.1 妊娠期間に比較して低体重・低身長  
 P05.2 妊娠期間に比較して低体重又は低身長の記載のない胎児栄養失調(症)  
 P05.9 胎児の発育遅延<成長遅滞>、詳細不明  
 P07 妊娠期間短縮及び低出生体重に関連する障害、他に分類されないもの  
 P07.0 超低出生体重(児)  
 P07.1 その他の低出生体重(児)  
 P07.1A その他の低出生体重(児)のうち、出生体重1000グラム-1499グラムの児  
 P07.1B その他の低出生体重(児)のうち、出生体重1500グラム-2499グラムの児  
 P07.2 超未熟(児)  
 P07.3 その他の早産児  
 P08 遅延妊娠及び高出生体重に関連する障害  
 P08.0 超巨大児  
 P08.1 妊娠期間に比較して過体重のその他の児  
 P08.2 過期産児、妊娠期間に比較して過体重でないもの  
 出産外傷 (P10-P15)  
 P10 出産損傷による頭蓋内裂傷<laceration>及び出血  
 P10.0 出産損傷による硬膜下出血  
 P10.1 出産損傷による脳出血  
 P10.2 出産損傷による脳室内出血  
 P10.3 出産損傷によるくも膜下出血  
 P10.4 出産損傷による(小脳)テント裂傷<断裂><tear>  
 P10.8 出産損傷によるその他の頭蓋内裂傷<laceration>及び出血  
 P10.9 出産損傷による詳細不明の頭蓋内裂傷<laceration>及び出血  
 P11 中枢神経系のその他の出産損傷

P37.4 その他の先天性マラリア  
P37.5 新生児カンジダ症  
P37.8 その他の明示された先天性感染症及び寄生虫症  
P37.9 先天性感染症又は寄生虫症, 詳細不明  
P38 軽度出血を伴う又は伴わない新生児の肺炎  
P39 周産期に特異的なその他の感染症  
P39.0 新生児感染性乳腺炎  
P39.1 新生児結膜炎及び涙のうく囊>炎  
P39.2 胎児の羊水内感染症, 他に分類されないもの  
P39.3 新生児尿路感染症  
P39.4 新生児皮膚感染症  
P39.8 周産期に特異的なその他の明示された感染症  
P39.9 周産期に特異的な感染症, 詳細不明  
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 (P50-P61)  
P50 胎児失血  
P50.0 前置血管からの胎児失血  
P50.1 臍帯破裂からの胎児失血  
P50.2 胎盤からの胎児失血  
P50.3 双胎の対児への失血  
P50.4 母体循環への失血  
P50.5 双胎の対児の臍帯断端からの胎児失血  
P50.8 その他の胎児失血  
P50.9 胎児失血, 詳細不明  
P51 新生児の臍出血  
P51.0 新生児の大量臍出血  
P51.8 新生児のその他の臍出血  
P51.9 新生児の臍出血, 詳細不明  
P52 胎児及び新生児の頭蓋内非外傷性出血  
P52.0 胎児及び新生児の脳室内(非外傷性)出血, 第1度  
P52.1 胎児及び新生児の脳室内(非外傷性)出血, 第2度  
P52.2 胎児及び新生児の脳室内(非外傷性)出血, 第3度  
P52.3 胎児及び新生児の詳細不明の脳室内(非外傷性)出血  
P52.4 胎児及び新生児の脳内(非外傷性)出血  
P52.5 胎児及び新生児のくも膜下(非外傷性)出血  
P52.6 胎児及び新生児の小脳(非外傷性)及び後頭蓋窩出血  
P52.8 胎児及び新生児のその他の頭蓋内(非外傷性)出血  
P52.9 胎児及び新生児の頭蓋内(非外傷性)出血, 詳細不明  
P53 胎児及び新生児の出血性疾患  
P54 その他の新生児出血  
P54.0 新生児吐血  
P54.1 新生児メレナ  
P54.2 新生児直腸出血  
P54.3 その他の新生児胃腸出血  
P54.4 新生児副腎出血  
P54.5 新生児皮膚出血  
P54.6 新生児陰道出血  
P54.8 その他の明示された新生児出血  
P54.9 新生児出血, 詳細不明  
P55 胎児及び新生児の溶血性疾患  
P55.0 胎児及び新生児のRh同種免疫  
P55.1 胎児及び新生児のABO同種免疫  
P55.8 胎児及び新生児のその他の溶血性疾患  
P55.9 胎児及び新生児の溶血性疾患, 詳細不明  
P56 溶血性疾患による胎児水腫  
P56.0 同種免疫による胎児水腫  
P56.9 その他及び詳細不明の溶血性疾患による胎児水腫  
P57 核黄疸  
P57.0 同種免疫による核黄疸  
P57.8 その他の明示された核黄疸  
P57.9 核黄疸, 詳細不明  
P58 その他の多量の溶血による新生児黄疸  
P58.0 皮下出血による新生児黄疸  
P58.1 出血による新生児黄疸

P58.2 感染症による新生児黄疸  
P58.3 赤血球増加症<多血症>による新生児黄疸  
P58.4 母体から移行した又は新生児に投与された薬物又は毒素による新生児黄疸  
P58.5 母体血液のえんく嚙>下による新生児黄疸  
P58.8 その他の明示された多量の溶血による新生児黄疸  
P58.9 多量の溶血による新生児黄疸, 詳細不明  
P59 その他及び詳細不明の原因による新生児黄疸  
P59.0 早産に関連する新生児黄疸  
P59.1 濃縮胆汁症候群  
P59.2 その他及び詳細不明の肝細胞傷害による新生児黄疸  
P59.3 母乳の抱合抑制因子による新生児黄疸  
P59.8 その他の明示された原因による新生児黄疸  
P59.9 新生児黄疸, 詳細不明  
P60 胎児及び新生児の播種性血管内凝固  
P61 その他の周産期の血液障害  
P61.0 一過性新生児血小板減少症  
P61.1 新生児赤血球増加症<多血症>  
P61.2 未熟児の貧血  
P61.3 胎児失血による先天性貧血  
P61.4 その他の先天性貧血, 他に分類されないもの  
P61.5 一過性新生児好中球減少症  
P61.6 その他の一過性新生児血液凝固障害  
P61.8 その他の明示された周産期の血液障害  
P61.9 周産期の血液障害, 詳細不明  
胎児及び新生児に特異的な一過性の内分泌障害及び代謝障害 (P70-P74)  
P70 胎児及び新生児に特異的な一過性糖質代謝障害  
P70.0 妊娠性糖尿病母体の児の症候群  
P70.1 糖尿病母体から出産した児の症候群  
P70.2 新生児糖尿病  
P70.3 医原性新生児低血糖  
P70.4 その他の新生児低血糖  
P70.8 胎児及び新生児のその他の一過性糖質代謝障害  
P70.9 胎児及び新生児の一過性糖質代謝障害, 詳細不明  
P71 カルシウム及びマグネシウム代謝の一過性新生児障害  
P71.0 新生児における牛乳低カルシウム血症  
P71.1 その他の新生児低カルシウム血症  
P71.2 新生児低マグネシウム血症  
P71.3 カルシウム又はマグネシウム欠乏症を伴わない新生児テタニー  
P71.4 一過性新生児上皮小体<副甲状腺>機能低下症  
P71.8 カルシウム及びマグネシウム代謝のその他の一過性新生児障害  
P71.9 カルシウム及びマグネシウム代謝の一過性新生児障害, 詳細不明  
P72 その他の一過性新生児内分泌障害  
P72.0 新生児甲状腺腫, 他に分類されないもの  
P72.1 一過性新生児甲状腺機能亢進症  
P72.2 その他の一過性新生児甲状腺機能障害, 他に分類されないもの  
P72.8 その他の明示された一過性新生児内分泌障害  
P72.9 一過性新生児内分泌障害, 詳細不明  
P74 その他の一過性新生児電解質障害及び代謝障害  
P74.0 新生児の遅発代謝性アシドーシス  
P74.1 新生児脱水症  
P74.2 新生児のナトリウム平衡障害  
P74.3 新生児のカリウム平衡障害  
P74.4 新生児のその他の一過性電解質障害  
P74.5 新生児一過性チロシン血症  
P74.8 新生児のその他の一過性代謝障害  
P74.9 新生児の一過性代謝障害, 詳細不明  
胎児及び新生児の消化器系障害 (P75-P78)  
P75\* のうく囊>胞線維症における胎便<メコニウム>イレウス (E84.1f)  
P76 新生児のその他の腸閉塞  
P76.0 胎便栓症候群  
P76.1 新生児一過性イレウス  
P76.2 濃縮乳による腸閉塞

Q10.4 涙器の欠損及び無発生  
 Q10.5 涙管の先天(性)狭窄  
 Q10.6 涙器のその他の先天奇形  
 Q10.7 眼窩の先天奇形  
 Q11 無眼球(症), 小眼球(症)及び巨大眼球(症)  
 Q11.0 のう<囊>胞(状)眼球  
 Q11.1 その他の無眼球(症)  
 Q11.2 小眼球(症)  
 Q11.3 巨大眼球(症)  
 Q12 先天(性)水晶体奇形  
 Q12.0 先天(性)白内障  
 Q12.1 先天(性)水晶体偏位  
 Q12.2 水晶体欠損<水晶体コロボーマ>  
 Q12.3 先天(性)無水晶体(眼)  
 Q12.4 球状水晶体(症)  
 Q12.8 その他の先天(性)水晶体奇形  
 Q12.9 先天(性)水晶体奇形, 詳細不明  
 Q13 前眼部の先天奇形  
 Q13.0 虹彩欠損<虹彩コロボーマ>  
 Q13.1 無虹彩  
 Q13.2 虹彩のその他の先天奇形  
 Q13.3 先天(性)角膜混濁  
 Q13.4 その他の先天(性)角膜奇形  
 Q13.5 青色強膜  
 Q13.8 前眼部のその他の先天奇形  
 Q13.9 前眼部の先天奇形, 詳細不明  
 Q14 眼球後極部の先天奇形  
 Q14.0 硝子体の先天奇形  
 Q14.1 網膜の先天奇形  
 Q14.2 視神経乳頭の先天奇形  
 Q14.3 脈絡膜の先天奇形  
 Q14.8 眼球後極部のその他の先天奇形  
 Q14.9 眼球後極部の先天奇形, 詳細不明  
 Q15 眼のその他の先天奇形  
 Q15.0 先天(性)緑内障  
 Q15.8 眼のその他の明示された先天奇形  
 Q15.9 眼の先天奇形, 詳細不明  
 Q16 聴覚障害の原因となる耳の先天奇形  
 Q16.0 先天性耳介欠損  
 Q16.1 外耳道の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄  
 Q16.2 耳管欠損  
 Q16.3 耳小骨の先天奇形  
 Q16.4 中耳のその他の先天奇形  
 Q16.5 内耳の先天奇形  
 Q16.9 聴覚障害の原因となる耳の先天奇形, 詳細不明  
 Q17 耳のその他の先天奇形  
 Q17.0 副耳(介)  
 Q17.1 巨<大>耳(症)  
 Q17.2 小耳(症)  
 Q17.3 その他の耳の変形  
 Q17.4 耳の位置異常  
 Q17.5 聳立耳  
 Q17.8 耳のその他の明示された先天奇形  
 Q17.9 耳の先天奇形, 詳細不明  
 Q18 顔面及び頸部のその他の先天奇形  
 Q18.0 鰐溝<裂>の洞, 瘻及びのう<囊>胞  
 Q18.1 前耳介洞, 及び前耳介のう<囊>胞  
 Q18.2 その他の鰐溝<裂>奇形  
 Q18.3 頰の翼状異常  
 Q18.4 巨口(症)  
 Q18.5 小口(症)  
 Q18.6 (巨)大(口)唇(症)  
 Q18.7 小(口)唇(症)

Q18.8 顔面及び頸部のその他の明示された先天奇形  
 Q18.9 顔面及び頸部の先天奇形, 詳細不明  
 循環器系の先天奇形(Q20-Q28)  
 Q20 心臓の房室及び結合部の先天奇形  
 Q20.0 総動脈幹(症)  
 Q20.1 両大血管右室起始(症)  
 Q20.2 両大血管左室起始(症)  
 Q20.3 (心)室大血管結合不一致  
 Q20.4 両心室結合  
 Q20.5 房室結合不一致  
 Q20.6 心耳相同  
 Q20.8 心臓の房室及び結合部のその他の先天奇形  
 Q20.9 心臓の房室及び結合部の先天奇形, 詳細不明  
 Q21 心(臓)中隔の先天奇形  
 Q21.0 心室中隔欠損(症)  
 Q21.1 心房中隔欠損(症)  
 Q21.2 房室中隔欠損(症)  
 Q21.3 ファロー四徴(症)  
 Q21.4 大動脈肺動脈中隔欠損(症)  
 Q21.8 心(臓)中隔のその他の先天奇形  
 Q21.9 心(臓)中隔の先天奇形, 詳細不明  
 Q22 肺動脈弁及び三尖弁の先天奇形  
 Q22.0 肺動脈弁閉鎖(症)  
 Q22.1 先天性肺動脈弁狭窄(症)  
 Q22.2 先天性肺動脈弁閉鎖不全(症)  
 Q22.3 肺動脈弁のその他の先天奇形  
 Q22.4 先天性三尖弁狭窄(症)  
 Q22.5 エプスタイン<Ebstein>奇形<異常>  
 Q22.6 右心低形成<形成不全>症候群  
 Q22.8 三尖弁のその他の先天奇形  
 Q22.9 三尖弁の先天奇形, 詳細不明  
 Q23 大動脈弁及び僧帽弁の先天奇形  
 Q23.0 大動脈弁の先天性狭窄(症)  
 Q23.1 大動脈弁の先天性閉鎖不全(症)  
 Q23.2 先天性僧帽弁狭窄(症)  
 Q23.3 先天性僧帽弁閉鎖不全(症)  
 Q23.4 左心低形成<形成不全>症候群  
 Q23.8 大動脈弁及び僧帽弁のその他の先天奇形  
 Q23.9 大動脈弁及び僧帽弁の先天奇形, 詳細不明  
 Q24 心臓のその他の先天奇形  
 Q24.0 右胸心<右心症>  
 Q24.1 左胸心<左心症>  
 Q24.2 三心房心  
 Q24.3 肺動脈漏斗部狭窄(症)  
 Q24.4 先天性大動脈弁下狭窄(症)  
 Q24.5 冠(状)血管の奇形  
 Q24.6 先天性心ブロック  
 Q24.8 心臓のその他の明示された先天奇形  
 Q24.9 心臓の先天奇形, 詳細不明  
 Q25 大型動脈の先天奇形  
 Q25.0 動脈管開存(症)  
 Q25.1 大動脈縮窄(症)  
 Q25.2 大動脈弁閉鎖(症)  
 Q25.3 大動脈狭窄(症)  
 Q25.4 大動脈のその他の先天奇形  
 Q25.5 肺動脈閉鎖(症)  
 Q25.6 肺動脈狭窄(症)  
 Q25.7 肺動脈のその他の先天奇形  
 Q25.8 大型動脈のその他の先天奇形  
 Q25.9 大型動脈の先天奇形, 詳細不明  
 Q26 大型静脈の先天奇形  
 Q26.0 大静脈の先天性狭窄(症)  
 Q26.1 左上大静脈遺残

Q43.3B その他の腸管固定の先天奇形  
 Q43.4 重複腸(管)＜腸重複症＞  
 Q43.5 異所性肛門＜肛門転位＞  
 Q43.6 直腸及び肛門の先天性瘻  
 Q43.7 総排泄腔遺残  
 Q43.8 腸のその他の明示された先天奇形  
 Q43.9 腸の先天奇形, 詳細不明  
 Q44 胆のう＜囊＞, 胆管及び肝の先天奇形  
 Q44.0 胆のう＜囊＞の無発生, 無形成及び低形成＜形成不全＞  
 Q44.1 胆のう＜囊＞のその他の先天奇形  
 Q44.2 胆道＜管＞閉鎖(症)  
 Q44.3 胆管の先天(性)狭窄  
 Q44.4 先天性胆道拡張症＜総胆管のう＜囊＞胞＞  
 Q44.5 胆管のその他の先天奇形  
 Q44.6 肝のう＜囊＞胞性疾患  
 Q44.7 肝のその他の先天奇形  
 Q45 消化器系のその他の先天奇形  
 Q45.0 脾の無発生, 無形成及び低形成＜形成不全＞  
 Q45.1 輪状＜環状＞脾  
 Q45.2 先天性脾のう＜囊＞胞  
 Q45.3 脾及び脾管のその他の先天奇形  
 Q45.8 消化器系のその他の明示された先天奇形  
 Q45.9 消化器系の先天奇形, 詳細不明  
 生殖器の先天奇形(Q50-Q56)  
 Q50 卵巣, 卵管及び広間膜の先天奇形  
 Q50.0 卵巣の先天(性)欠損  
 Q50.1 卵巣のう＜囊＞胞, 周生＜産＞期のもの  
 Q50.2 先天性卵巣捻転  
 Q50.3 卵巣のその他の先天奇形  
 Q50.4 卵管の胎芽性のう＜囊＞胞  
 Q50.5 広間膜の胎芽性のう＜囊＞胞  
 Q50.6 卵管及び広間膜のその他の先天奇形  
 Q51 子宮及び子宮頸(部)の先天奇形  
 Q51.0 子宮の無発生及び無形成  
 Q51.1 重複子宮頸(部)及び重複腔を伴う重複子宮  
 Q51.2 その他の重複子宮  
 Q51.3 双角子宮  
 Q51.4 単角子宮  
 Q51.5 子宮頸(部)の無発生及び無形成  
 Q51.6 子宮頸(部)の胎芽性のう＜囊＞胞  
 Q51.7 子宮と消化管及び尿路との間の先天性瘻孔  
 Q51.8 子宮及び子宮頸(部)のその他の先天奇形  
 Q51.9 子宮及び子宮頸(部)の先天奇形, 詳細不明  
 Q52 女性性器のその他の先天奇形  
 Q52.0 膣の先天(性)欠損  
 Q52.1 重複膣  
 Q52.2 先天性直腸膣瘻  
 Q52.3 処女膜閉鎖  
 Q52.4 膣のその他の先天奇形  
 Q52.5 陰唇癒合  
 Q52.6 陰核の先天奇形  
 Q52.7 外陰のその他の先天奇形  
 Q52.8 女性性器のその他の明示された先天奇形  
 Q52.9 女性性器の先天奇形, 詳細不明  
 Q53 停留精巣＜睾丸＞  
 Q53.0 異所性精巣＜睾丸＞  
 Q53.1 停留精巣＜睾丸＞, 一側性  
 Q53.2 停留精巣＜睾丸＞, 両側性  
 Q53.9 停留精巣＜睾丸＞, 患側不明  
 Q54 尿道下裂  
 Q54.0 尿道下裂, 龜頭部  
 Q54.1 尿道下裂, 陰莖部  
 Q54.2 尿道下裂, 陰莖陰のう＜囊＞部

Q54.3 尿道下裂, 会陰部  
 Q54.4 先天(性)尿道索  
 Q54.8 その他の尿道下裂  
 Q54.9 尿道下裂, 詳細不明  
 Q55 男性生殖器のその他の先天奇形  
 Q55.0 精巣＜睾丸＞の欠損及び無形成  
 Q55.1 精巣＜睾丸＞及び陰のう＜囊＞の低形成＜形成不全＞  
 Q55.2 精巣＜睾丸＞及び陰のう＜囊＞のその他の先天奇形  
 Q55.3 精管閉鎖  
 Q55.4 精管, 精巣上体＜副睾丸＞, 精のう＜囊＞及び前立腺のその他の先天奇形  
 Q55.5 陰莖の先天(性)欠損及び無形成  
 Q55.6 陰莖のその他の先天奇形  
 Q55.8 男性生殖器のその他の明示された先天奇形  
 Q55.9 男性生殖器の先天奇形, 詳細不明  
 Q56 性不確定及び仮性半陰陽  
 Q56.0 半陰陽, 他に分類されないもの  
 Q56.1 男性仮性半陰陽, 他に分類されないもの  
 Q56.2 女性仮性半陰陽, 他に分類されないもの  
 Q56.3 仮性半陰陽, 詳細不明  
 Q56.4 性不確定, 詳細不明  
 腎尿路系の先天奇形(Q60-Q64)  
 Q60 腎の無発生及びその他の減形成  
 Q60.0 腎無発生, 一側性  
 Q60.1 腎無発生, 両側性  
 Q60.2 腎無発生, 患側不明  
 Q60.3 腎低形成＜形成不全＞, 一側性  
 Q60.4 腎低形成＜形成不全＞, 両側性  
 Q60.5 腎低形成＜形成不全＞, 患側不明  
 Q60.6 ボッター＜Potter＞症候群  
 Q61 のう＜囊＞胞性腎疾患  
 Q61.0 先天性単一腎のう＜囊＞胞  
 Q61.1 多発性のう＜囊＞胞腎, 常染色体劣性  
 Q61.2 多発性のう＜囊＞胞腎, 常染色体優性  
 Q61.3 多発性のう＜囊＞胞腎, 病型不明  
 Q61.4 腎異形成＜形成異常＞  
 Q61.5 髄質のう＜囊＞胞腎  
 Q61.8 その他ののう＜囊＞胞性腎疾患  
 Q61.9 のう＜囊＞胞性腎疾患, 詳細不明  
 Q62 腎盂の先天性閉塞性欠損及び尿管の先天奇形  
 Q62.0 先天性水腎症  
 Q62.1 尿管の閉鎖及び狭窄  
 Q62.2 先天性巨大尿管(症)  
 Q62.3 腎盂及び尿管のその他の閉塞性欠損  
 Q62.4 尿管の無発生  
 Q62.5 重複尿管  
 Q62.6 尿管の位置異常  
 Q62.7 先天性膀胱尿管腎逆流  
 Q62.8 尿管のその他の先天奇形  
 Q63 腎のその他の先天奇形  
 Q63.0 過剰腎  
 Q63.1 分葉腎, 融合腎及び馬蹄腎  
 Q63.2 変位腎＜異所性腎＞  
 Q63.3 過形成腎及び巨大腎  
 Q63.8 腎のその他の明示された先天奇形  
 Q63.9 腎の先天奇形, 詳細不明  
 Q64 尿路系のその他の先天奇形  
 Q64.0 尿道上裂  
 Q64.1 膀胱外反(症)  
 Q64.2 先天性後部尿道弁  
 Q64.3 尿道及び膀胱頸部のその他の閉鎖及び狭窄  
 Q64.4 尿管の奇形  
 Q64.5 膀胱及び尿道の先天(性)欠損

Q78.4 内軟骨腫症  
 Q78.5 骨幹端異形成<形成異常>(症)  
 Q78.6 多発性先天性外骨(腫)症  
 Q78.8 その他の明示された骨軟骨異形成<形成異常>(症)  
 Q78.9 骨軟骨異形成<形成異常>(症), 詳細不明  
 Q79 筋骨格系の先天奇形, 他に分類されないもの  
 Q79.0 先天性横隔膜ヘルニア  
 Q79.1 横隔膜のその他の先天奇形  
 Q79.2 膈帯ヘルニア  
 Q79.3 腹壁破裂(症)  
 Q79.4 プルンベリー<prune belly>症候群  
 Q79.5 腹壁のその他の先天奇形  
 Q79.6 エーラス・ダンロス<Ehlers-Danlos>症候群  
 Q79.8 筋骨格系のその他の先天奇形  
 Q79.9 筋骨格系の先天奇形, 詳細不明  
 その他の先天奇形(Q80-Q89)  
 Q80 先天性魚りんせん<鱗癬>  
 Q80.0 尋常性魚りんせん<鱗癬>  
 Q80.1 X連鎖性魚りんせん<鱗癬>  
 Q80.2 葉状魚りんせん<鱗癬>  
 Q80.3 先天性水泡性魚りんせん<鱗癬>様紅皮症  
 Q80.4 道化師(様)胎児  
 Q80.8 その他の先天性魚りんせん<鱗癬>  
 Q80.9 先天性魚りんせん<鱗癬>, 詳細不明  
 Q81 表皮水泡症  
 Q81.0 単純性表皮水泡症  
 Q81.1 致死型表皮水泡症  
 Q81.2 栄養障害型表皮水泡症  
 Q81.8 その他の表皮水泡症  
 Q81.9 表皮水泡症, 詳細不明  
 Q82 皮膚のその他の先天奇形  
 Q82.0 遺伝性リンパ浮腫  
 Q82.1 色素性乾皮症  
 Q82.2 肥満細胞症  
 Q82.3 色素失調症  
 Q82.4 外胚葉性異形成<形成異常>(症)(無(発)汗(症)性)  
 Q82.5 先天性非腫瘍<非新生物>性母斑  
 Q82.8 皮膚のその他の明示された先天奇形  
 Q82.9 皮膚の先天奇形, 詳細不明  
 Q83 乳房の先天奇形  
 Q83.0 無乳頭(症)を伴う乳房の先天(性)欠損  
 Q83.1 副乳房  
 Q83.2 無乳頭(症)  
 Q83.3 副乳頭  
 Q83.8 乳房のその他の先天奇形  
 Q83.9 乳房の先天奇形, 詳細不明  
 Q84 外皮のその他の先天奇形  
 Q84.0 先天性脱毛(症)  
 Q84.1 毛髪の先天性形態学的障害, 他に分類されないもの  
 Q84.2 毛髪のその他の先天奇形  
 Q84.3 無爪(症)  
 Q84.4 先天性爪(甲)白斑(症)  
 Q84.5 巨爪及び肥厚爪  
 Q84.6 爪のその他の先天奇形  
 Q84.8 外皮のその他の明示された先天奇形  
 Q84.9 外皮の先天奇形, 詳細不明  
 Q85 母斑症, 他に分類されないもの  
 Q85.0 神経線維腫症(非悪性)  
 Q85.1 結節性硬化症  
 Q85.8 その他の母斑症, 他に分類されないもの  
 Q85.9 母斑症, 詳細不明  
 Q86 既知の外因による先天奇形症候群, 他に分類されないもの  
 Q86.0 胎児アルコール症候群(異形性)

Q86.1 胎児ヒダントイン症候群  
 Q86.2 ワーファリンによる形態異常  
 Q86.8 既知の外因によるその他の先天奇形症候群  
 Q87 多系統に及ぶその他の明示された先天奇形症候群  
 Q87.0 先天奇形症候群, 主として顔貌異常を伴うもの  
 Q87.1 先天奇形症候群, 主として低身長を伴うもの  
 Q87.2 先天奇形症候群, 主として(四)肢の障害されたもの  
 Q87.3 早期過(剩)成長を含む先天奇形症候群  
 Q87.4 マルファン<Marfan>症候群  
 Q87.5 その他の骨格変化を伴うその他の先天奇形症候群  
 Q87.8 その他の明示された先天奇形症候群, 他に分類されないもの  
 Q89 その他の先天奇形, 他に分類されないもの  
 Q89.0 脾の先天奇形  
 Q89.1 副腎の先天奇形  
 Q89.2 その他の内分泌腺の先天奇形  
 Q89.3 内臓逆位  
 Q89.4 結合<二重>体<結合双体>  
 Q89.7 多発先天奇形, 他に分類されないもの  
 Q89.8 その他の明示された先天奇形  
 Q89.9 先天奇形, 詳細不明  
 染色体異常, 他に分類されないもの(Q90-Q99)  
 Q90 ダウン<Down>症候群  
 Q90.0 21トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの  
 Q90.1 21トリソミー, モザイク(有糸分裂時の不分離による)  
 Q90.2 21トリソミー, 転座  
 Q90.9 ダウン<Down>症候群, 詳細不明  
 Q91 エドワーズ<Edwards>症候群及びパター<Patau>症候群  
 Q91.0 18トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの  
 Q91.1 18トリソミー, モザイク(有糸分裂時の不分離による)  
 Q91.2 18トリソミー, 転座  
 Q91.3 エドワーズ<Edwards>症候群, 詳細不明  
 Q91.4 13トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの  
 Q91.5 13トリソミー, モザイク(有糸分裂時の不分離による)  
 Q91.6 13トリソミー, 転座  
 Q91.7 パター<Patau>症候群, 詳細不明  
 Q92 常染色体のその他のトリソミー及び部分トリソミー, 他に分類されないもの  
 Q92.0 常染色体トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの  
 Q92.1 常染色体トリソミー, モザイク(有糸分裂時の不分離による)  
 Q92.2 大部分トリソミー  
 Q92.3 小部分トリソミー  
 Q92.4 重複, 有糸分裂前中期のみにみられるもの  
 Q92.5 重複, その他の複雑な再配列を伴うもの  
 Q92.6 過剰マーカー染色体  
 Q92.7 三倍性及び倍数性  
 Q92.8 常染色体のその他の明示されたトリソミー及び部分トリソミー  
 Q92.9 常染色体のトリソミー及び部分トリソミー, 詳細不明  
 Q93 常染色体のモノソミー及び欠失, 他に分類されないもの  
 Q93.0 常染色体モノソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの  
 Q93.1 常染色体モノソミー, モザイク(有糸分裂時の不分離による)  
 Q93.2 環状染色体又は二動原体染色体を伴う染色体  
 Q93.3 4番短腕欠失  
 Q93.4 5番短腕欠失  
 Q93.5 その他の染色体部分欠失  
 Q93.6 有糸分裂前中期のみにみられる欠失  
 Q93.7 その他の複雑な再配列を伴う欠失  
 Q93.8 常染色体のその他の欠失  
 Q93.9 常染色体欠失, 詳細不明  
 Q95 均衡型再配列及びマーカー(染色体), 他に分類されないもの  
 Q95.0 均衡型転座及び挿入, 正常個体におけるもの  
 Q95.1 染色体逆位, 正常個体におけるもの  
 Q95.2 常染色体性均衡型再配列, 異常個体におけるもの  
 Q95.3 性/常染色体均衡型再配列, 異常個体におけるもの  
 Q95.4 マーカーヘテロクロマチンを伴う個体

R23.1 蒼白  
R23.2 顔面紅潮  
R23.3 特発性斑状出血  
R23.4 皮膚組織の変化  
R23.8 その他及び詳細不明の皮膚変化  
神経系及び筋骨格系に関する症状及び徴候(R25-R29)  
R25 異常不随意運動  
R25.0 異常頭部運動  
R25.1 振戦, 詳細不明  
R25.2 (有痛性)けいれん<痙攣>  
R25.3 線維束性れん<攣>縮  
R25.8 その他及び詳細不明の異常不随意運動  
R26 歩行及び移動の異常  
R26.0 失調性歩行  
R26.1 麻痺性歩行  
R26.2 歩行困難, 他に分類されないもの  
R26.3 不動状態  
R26.8 歩行及び移動のその他及び詳細不明の異常  
R27 その他の協調運動障害  
R27.0 運動失調(症), 詳細不明  
R27.8 その他及び詳細不明の協調運動障害  
R29 神経系及び筋骨格系に関するその他の症状及び徴候  
R29.0 テタニー  
R29.1 髄膜炎<メニンギスマス>  
R29.2 異常反射  
R29.3 姿勢異常  
R29.4 股関節部クリック  
R29.6 転倒傾向, 他に分類されないもの  
R29.8 神経系及び筋骨格系に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候  
腎尿路系に関する症状及び徴候(R30-R39)  
R30 排尿に関連する疼痛  
R30.0 排尿困難  
R30.1 膀胱しぶり<膀胱テネスマス>  
R30.9 排尿痛, 詳細不明  
R31 詳細不明の血尿  
R32 詳細不明の尿失禁  
R33 尿閉  
R34 無尿及び乏尿<尿量減少>  
R35 多尿  
R36 尿道分泌物  
R39 尿路系に関するその他の症状及び徴候  
R39.0 尿浸潤  
R39.1 その他の排尿困難  
R39.2 腎外性尿毒症  
R39.8 尿路系に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候  
認識, 知覚, 情緒状態及び行動に関する症状及び徴候(R40-R46)  
R40 傾眠, 昏迷及び昏睡  
R40.0 傾眠  
R40.1 昏迷  
R40.2 昏睡, 詳細不明  
R41 認知機能及び自覚に関するその他の症状及び徴候  
R41.0 失見当(識), 詳細不明  
R41.1 前向性健忘  
R41.2 逆向性健忘  
R41.3 その他の健忘  
R41.8 認知機能及び自覚に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候  
R42 めまい<眩暈>感及びよるめき感  
R43 嗅覚障害及び味覚障害  
R43.0 無嗅覚(症)  
R43.1 嗅覚錯誤<錯嗅(覚)(症)>  
R43.2 味覚錯誤<錯味(症)>  
R43.8 嗅覚及び味覚のその他及び詳細不明の障害  
R44 一般感覚及び知覚に関するその他の症状及び徴候

R44.0 幻聴  
R44.1 幻視  
R44.2 その他の幻覚  
R44.3 幻覚, 詳細不明  
R44.8 一般感覚及び知覚に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候  
R45 情緒状態に関する症状及び徴候  
R45.0 神経過敏  
R45.1 情緒不安及び激越  
R45.2 落ち込み  
R45.3 無気力及び感情鈍麻<アパシー>  
R45.4 易刺激性<易怒性>及び怒り  
R45.5 敵意  
R45.6 暴力行為  
R45.7 情緒性ショック及びストレスの(持続)状態, 詳細不明  
R45.8 情緒状態に関するその他の症状及び徴候  
R46 外観及び行動に関する症状及び徴候  
R46.0 個人衛生の著しいレベル低下  
R46.1 奇異な外観  
R46.2 奇妙な行動及び不可解な行動  
R46.3 活動過剰  
R46.4 行動緩慢及び反応性低下  
R46.5 さいく猜>疑性及び著明な逃避性  
R46.6 ストレスの多いできごとへの過度の関心及び没頭  
R46.7 異常に多弁で説明が詳しくすぎるため, 相談や面接の理由が判然としない状態  
R46.8 外観及び行動に関するその他の症状及び徴候  
言語及び音声に関する症状及び徴候(R47-R49)  
R47 言語の障害, 他に分類されないもの  
R47.0 不全失語(症)及び失語(症)  
R47.1 構音障害及び失構語(症)  
R47.8 その他及び詳細不明の言語の障害  
R48 読字障害及びその他の表象機能の障害, 他に分類されないもの  
R48.0 読字障害及び失読(症)  
R48.1 失認(症)  
R48.2 失行(症)  
R48.8 その他及び詳細不明の表象機能の障害  
R49 音声の障害  
R49.0 発声障害<発声困難>  
R49.1 失声<発声不能>(症)  
R49.2 高鼻音及び低鼻音  
R49.8 その他及び詳細不明の音声の障害  
全身症状及び徴候(R50-R69)  
R50 その他の原因による熱及び不明熱  
R50.2 薬剤性の発熱  
R50.8 その他の明示された発熱  
R50.9 発熱, 詳細不明  
R51 頭痛  
R52 疼痛, 他に分類されないもの  
R52.0 急性疼痛  
R52.1 慢性難治性疼痛  
R52.2 その他の慢性疼痛  
R52.9 疼痛, 詳細不明  
R53 倦怠(感)及び疲労  
R54 老衰  
R55 失神及び虚脱  
R56 けいれん<痙攣>, 他に分類されないもの  
R56.0 熱性けいれん<痙攣>  
R56.8 その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>  
R57 ショック, 他に分類されないもの  
R57.0 心原性ショック  
R57.1 循環血液量減少性ショック  
R57.2 敗血症性ショック  
R57.8 その他のショック

R93.4	泌尿器の画像診断における異常所見
R93.5	後腹膜を含むその他の腹部の画像診断における異常所見
R93.6	(四)肢の画像診断における異常所見
R93.7	筋骨格系のその他の部位の画像診断における異常所見
R93.8	その他の明示された身体構造の画像診断における異常所見
R94	機能検査の異常所見
R94.0	中枢神経系の機能検査における異常所見
R94.1	末梢神経系及び特殊感覚の機能検査における異常所見
R94.2	肺機能検査の異常所見
R94.3	心血管機能検査の異常所見
R94.4	腎機能検査の異常所見
R94.5	肝機能検査の異常所見
R94.6	甲状腺機能検査の異常所見
R94.7	その他の内分泌機能検査の異常所見
R94.8	その他の臓器及び器官系の機能検査における異常所見
診断名不明確及び原因不明の死亡 (R95--R99)	
R95	乳幼児突然死症候群
R95.0	乳幼児突然死症候群、剖検の記載があるもの
R95.9	乳幼児突然死症候群、剖検の記載がないもの
R96	その他の突然死<急死>、原因不明
R96.0	即死
R96.1	発症後24時間未満の死亡で他に説明がないもの
R98	立会者のいない死亡
R99	その他の診断名不明確及び原因不明の死亡
第XIX章	損傷、中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98)
頭部損傷 (S00-S09)	
S00	頭部の表在損傷
S00.0	頭皮の表在損傷
S00.1	眼瞼及び眼球周囲部の挫傷
S00.2	眼瞼及び眼球周囲部のその他の表在損傷
S00.3	鼻の表在損傷
S00.4	耳の表在損傷
S00.5	口唇及び口腔の表在損傷
S00.7	頭部の多発性表在損傷
S00.8	頭部のその他の部位の表在損傷
S00.9	頭部の表在損傷、部位不明
S01	頭部の開放創
S01.0	頭皮の開放創
S01.1	眼瞼及び眼球周囲部の開放創
S01.2	鼻の開放創
S01.3	耳の開放創
S01.4	頬部及び側頭下顎部の開放創
S01.5	口唇及び口腔の開放創
S01.7	頭部の多発性開放創
S01.8	頭部のその他の部位の開放創
S01.9	頭部の開放創、部位不明
S02	頭蓋骨及び顔面骨の骨折
	下記の細分類項目は、骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている。閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。
0 閉鎖性	
1 開放性	
S02.0	頭蓋穹隆部骨折
S02.1	頭蓋底骨折
S02.2	鼻骨骨折
S02.3	眼窩底部骨折
S02.4	頬骨及び上顎骨骨折
S02.5	歯の破折
S02.6	下顎骨骨折
S02.7	頭蓋骨及び顔面骨を含む多発骨折
S02.8	その他の頭蓋骨及び顔面骨の骨折

S02.9	頭蓋骨及び顔面骨の骨折、部位不明
S03	頭部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン
S03.0	額の脱臼
S03.1	鼻中隔軟骨の脱臼
S03.2	歯の脱臼
S03.3	頭部のその他及び部位不明の脱臼
S03.4	額の捻挫及びストレイン
S03.5	頭部のその他及び部位不明の関節及び靭帯の捻挫及びストレイン
S04	脳神経損傷
S04.0	視神経及び視路の損傷
S04.1	動眼神経損傷
S04.2	滑車神経損傷
S04.3	三叉神経損傷
S04.4	外転神経損傷
S04.5	顔面神経損傷
S04.6	聴神経損傷
S04.7	副神経損傷
S04.8	その他の脳神経損傷
S04.9	詳細不明の脳神経損傷
S05	眼球及び眼窩の損傷
S05.0	結膜損傷及び角膜擦過傷、異物の記載がないもの
S05.1	眼球及び眼窩組織の挫傷
S05.2	眼球の裂傷<laceration>及び破裂、眼球内組織の脱出又は喪失を伴うもの
S05.3	眼球の裂傷<laceration>、眼球内組織の脱出及び喪失を伴わないもの
S05.4	眼窩の穿通創、異物を伴うもの又は伴わないもの
S05.5	眼球の穿通創、異物を伴うもの
S05.6	眼球の穿通創、異物を伴わないもの
S05.7	眼球の裂離
S05.8	眼球及び眼窩のその他の損傷
S05.9	眼球及び眼窩の損傷、詳細不明
S06	頭蓋内損傷
	下記の細分類項目は、頭蓋内損傷及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている。
0 頭蓋内に達する開放創を伴わないもの	
1 頭蓋内に達する開放創を伴うもの	
S06.0	振とう<暈>(症)
S06.1	外傷性脳浮腫
S06.2	びまん性脳損傷
S06.3	局所性脳損傷
S06.4	硬膜外出血
S06.5	外傷性硬膜下出血
S06.6	外傷性くも膜下出血
S06.7	持続性昏睡を伴う頭蓋内損傷
S06.8	その他の頭蓋内損傷
S06.9	頭蓋内損傷、詳細不明
S07	頭部の挫滅損傷
S07.0	顔面の挫滅損傷
S07.1	頭蓋の挫滅損傷
S07.8	頭部のその他の部位の挫滅損傷
S07.9	頭部の挫滅損傷、部位不明
S08	頭部の外傷性切断
S08.0	頭皮の裂離
S08.1	耳の外傷性切断
S08.8	頭部のその他の部位の外傷性切断
S08.9	頭部の部位不明の外傷性切断
S09	頭部のその他及び詳細不明の損傷
S09.0	頭部の血管損傷、他に分類されないもの
S09.1	頭部の筋及び腱の損傷
S09.2	鼓膜の外傷性破裂
S09.7	頭部の多発性損傷
S09.8	頭部のその他の明示された損傷

下記の細分類項目は、複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている:

0 胸腔に達する開放創を伴わないもの  
 1 胸腔に達する開放創を伴うもの

S27.0 外傷性気胸  
 S27.1 外傷性血胸  
 S27.2 外傷性気血胸  
 S27.3 その他の肺損傷  
 S27.4 気管支損傷  
 S27.5 胸部<郭>の気管損傷  
 S27.6 胸膜損傷  
 S27.7 胸腔内臓器の多発性損傷  
 S27.8 その他の明示された胸腔内臓器の損傷  
 S27.9 詳細不明の胸腔内臓器の損傷

S28 胸部<郭>の挫滅損傷及び外傷性切断  
 S28.0 胸部挫滅  
 S28.1 胸部<郭>の外傷性切断

S29 胸部<郭>のその他及び詳細不明の損傷  
 S29.0 胸部<郭>の筋及び腱の損傷  
 S29.7 胸部<郭>の多発性損傷  
 S29.8 胸部<郭>のその他の明示された損傷  
 S29.9 胸部<郭>の詳細不明の損傷

腹部, 下背部, 腰椎及び骨盤部の損傷(S30-S39)  
 S30 腹部, 下背部及び骨盤部の表在損傷  
 S30.0 下背部及び骨盤部の挫傷  
 S30.1 腹壁の挫傷  
 S30.2 外性器の挫傷  
 S30.7 腹部, 下背部及び骨盤部の多発性表在損傷  
 S30.8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の表在損傷  
 S30.9 腹部, 下背部及び骨盤部の表在損傷, 部位不明

S31 腹部, 下背部及び骨盤部の開放創  
 S31.0 下背部及び骨盤部の開放創  
 S31.1 腹壁の開放創  
 S31.2 陰茎の開放創  
 S31.3 陰のう<囊>及び精巣<睾丸>の開放創  
 S31.4 陰及び外陰の開放創  
 S31.5 その他及び詳細不明の外性器の開放創  
 S31.7 腹部, 下背部及び骨盤部の多発性開放創  
 S31.8 腹部のその他及び部位不明の開放創

S32 腰椎及び骨盤の骨折  
 下記の細分類項目は、骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。  
 0 閉鎖性  
 1 開放性

S32.0 腰椎骨折  
 S32.1 仙骨骨折  
 S32.2 尾骨骨折  
 S32.3 腸骨骨折  
 S32.4 寛骨臼骨折  
 S32.5 恥骨骨折  
 S32.7 腰椎及び骨盤の多発性骨折  
 S32.8 腰椎及び骨盤のその他及び部位不明の骨折

S33 腰椎及び骨盤の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン  
 S33.0 腰部椎間板の外傷性断裂  
 S33.1 腰椎脱臼  
 S33.2 仙腸関節及び仙尾関節の脱臼  
 S33.3 腰椎及び骨盤のその他及び部位不明の脱臼  
 S33.4 恥骨結合の外傷性離開  
 S33.5 腰椎の捻挫及びストレイン  
 S33.6 仙腸関節の捻挫及びストレイン  
 S33.7 腰椎及び骨盤のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン

S34 腹部, 下背部及び骨盤部の神経及び脊髄の損傷

S34.0 腰髄の振とう<盪>(症)及び浮腫  
 S34.1 腰髄のその他の損傷  
 S34.2 腰椎及び仙椎の神経根損傷  
 S34.3 馬尾損傷  
 S34.4 仙仙神経そう<叢>損傷  
 S34.5 腰部, 仙骨部及び骨盤部の交感神経損傷  
 S34.6 腹部, 下背部及び骨盤部の末梢神経損傷  
 S34.8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び詳細不明の神経損傷

S35 腹部, 下背部及び骨盤部の血管損傷  
 S35.0 腹部大動脈損傷  
 S35.1 下大静脈損傷  
 S35.2 腹腔動脈又は腸間膜動脈の損傷  
 S35.3 門脈又は脾静脈の損傷  
 S35.4 腎血管損傷  
 S35.5 腸骨部の血管損傷  
 S35.7 腹部, 下背部及び骨盤部の多発性血管損傷  
 S35.8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の血管損傷  
 S35.9 腹部, 下背部及び骨盤部の詳細不明の血管損傷

S36 腹腔内臓器の損傷  
 下記の細分類項目は、複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている:  
 0 腹腔に達する開放創を伴わないもの  
 1 腹腔に達する開放創を伴うもの

S36.0 脾損傷  
 S36.1 肝又は胆のう<囊>の損傷  
 S36.2 膵損傷  
 S36.3 胃損傷  
 S36.4 小腸損傷  
 S36.5 大腸損傷  
 S36.6 直腸損傷  
 S36.7 腹腔内臓器の多発性損傷  
 S36.8 その他の腹腔内臓器の損傷  
 S36.9 詳細不明の腹腔内臓器の損傷

S37 腎尿路生殖器及び骨盤臓器の損傷  
 下記の細分類項目は、複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている:  
 0 骨盤腔に達する開放創を伴わないもの  
 1 骨盤腔に達する開放創を伴うもの

S37.0 腎損傷  
 S37.1 尿管損傷  
 S37.2 膀胱損傷  
 S37.3 尿道損傷  
 S37.4 卵巣損傷  
 S37.5 卵管損傷  
 S37.6 子宮損傷  
 S37.7 骨盤臓器の多発性損傷  
 S37.8 その他の骨盤臓器の損傷  
 S37.9 詳細不明の骨盤臓器の損傷

S38 腹部, 下背部及び骨盤部の挫滅損傷及び外傷性切断  
 S38.0 外性器の挫滅損傷  
 S38.1 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び部位不明の挫滅損傷  
 S38.2 外性器の外傷性切断  
 S38.3 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び部位不明の外傷性切断

S39 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び詳細不明の損傷  
 S39.0 腹部, 下背部及び骨盤部の筋及び腱の損傷  
 S39.6 骨盤臓器を含む腹腔内臓器の損傷  
 S39.7 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の多発性損傷  
 S39.8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の明示された損傷  
 S39.9 腹部, 下背部及び骨盤部の詳細不明の損傷

肩及び上腕の損傷(S40-S49)  
 S40 肩及び上腕の表在損傷  
 S40.0 肩及び上腕の挫傷  
 S40.7 肩及び上腕の多発性表在損傷

S58	S57.9	前腕の挫滅損傷、部位不明	S65.7	手首及び手の多発性血管損傷
		前腕の外傷性切断	S65.8	手首及び手のその他の血管損傷
	S58.0	肘の外傷性切断	S65.9	手首及び手の詳細不明の血管損傷
	S58.1	肘と手首の間の外傷性切断	S66	手首及び手の筋及び腱の損傷
	S58.9	前腕の外傷性切断、部位不明	S66.0	手首及び手の母指の長屈筋及び腱の損傷
S59		前腕のその他及び詳細不明の損傷	S66.1	手首及び手のその他の指の屈筋及び腱の損傷
	S59.7	前腕の多発性損傷	S66.2	手首及び手の母指の伸筋及び腱の損傷
	S59.8	前腕のその他の明示された損傷	S66.3	手首及び手のその他の指の伸筋及び腱の損傷
	S59.9	前腕の詳細不明の損傷	S66.4	手首及び手の母指の内転筋及び腱の損傷
		手首及び手の損傷(S60-S69)	S66.5	手首及び手のその他の指の内転筋及び腱の損傷
S60		手首及び手の表在損傷	S66.6	手首及び手の屈筋及び腱の多発性損傷
	S60.0	爪の傷害を伴わない指の挫傷	S66.7	手首及び手の伸筋及び腱の多発性損傷
	S60.1	爪の傷害を伴う指の挫傷	S66.8	手首及び手のその他の筋及び腱の損傷
	S60.2	手首及び手のその他の部位の挫傷	S66.9	手首及び手の詳細不明の筋及び腱の損傷
	S60.7	手首及び手の多発性表在損傷	S67	手首及び手の挫滅損傷
	S60.8	手首及び手のその他の表在損傷	S67.0	母指及びその他の指の挫滅損傷
	S60.9	手首及び手の表在損傷、詳細不明	S67.8	手首及び手のその他及び部位不明の挫滅損傷
S61		手首及び手の開放創	S68	手首及び手の外傷性切断
	S61.0	爪の傷害を伴わない指の開放創	S68.0	母指の外傷性切断(完全)(部分的)
	S61.1	爪の傷害を伴う指の開放創	S68.1	その他の単指の外傷性切断(完全)(部分的)
	S61.7	手首及び手の多発性開放創	S68.2	複数の指のみの外傷性切断(完全)(部分的)
	S61.8	手首及び手のその他の部位の開放創	S68.3	手首及び手のその他の部分の切断を伴う指(部分)の複合性外傷性切断
	S61.9	手首及び手の開放創、部位不明	S68.4	手首の外傷性切断
S62		手首及び手の骨折	S68.8	手首及び手のその他の部位の外傷性切断
		下記の細分類項目は、骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるように設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。	S68.9	手首及び手の外傷性切断、部位不明
		0 閉鎖性	S69	手首及び手のその他及び詳細不明の損傷
		1 開放性	S69.7	手首及び手の多発性損傷
	S62.0	手の舟状骨骨折	S69.8	手首及び手のその他の明示された損傷
	S62.1	その他の手根骨骨折	S69.9	手首及び手の詳細不明の損傷
	S62.2	第1中手骨骨折		股関節部及び大腿の損傷(S70-S79)
	S62.3	その他の中手骨骨折	S70	股関節部及び大腿の表在損傷
	S62.4	中手骨の多発骨折	S70.0	股関節部の挫傷
	S62.5	母指の骨折	S70.1	大腿の挫傷
	S62.6	その他の指の骨折	S70.7	股関節部及び大腿の多発性表在損傷
	S62.7	指の多発骨折	S70.8	股関節部及び大腿のその他の表在損傷
	S62.8	手首及び手のその他及び部位不明の骨折	S70.9	股関節部及び大腿の表在損傷、詳細不明
S63		手首及び手の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S71	股関節部及び大腿の開放創
	S63.0	手首の脱臼	S71.0	股関節部の開放創
	S63.1	指の脱臼	S71.1	大腿の開放創
	S63.2	指の多発性脱臼	S71.7	股関節部及び大腿の多発性開放創
	S63.3	手首及び手根の靭帯の外傷性断裂	S71.8	骨盤<下肢>帯のその他及び部位不明の開放創
	S63.4	中手指節関節及び指節間関節の靭帯の外傷性断裂	S72	大腿骨骨折
	S63.5	手首の捻挫及びストレイン		下記の細分類項目は、骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるように設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。
	S63.6	指の捻挫及びストレイン		0 閉鎖性
	S63.7	手のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン		1 開放性
S64		手首及び手の神経損傷	S72.0	大腿骨頸部骨折
	S64.0	手首及び手の尺骨神経損傷	S72.1	転子貫通骨折
	S64.1	手首及び手の正中神経損傷	S72.2	転子下骨折
	S64.2	手首及び手の橈骨神経損傷	S72.3	大腿骨骨幹部骨折
	S64.3	母指の指神経損傷	S72.4	大腿骨遠位端骨折
	S64.4	その他の指の指神経損傷	S72.7	大腿骨の多発骨折
	S64.7	手首及び手の多発性神経損傷	S72.8	大腿骨のその他の部位の骨折
	S64.8	手首及び手のその他の神経損傷	S72.9	大腿骨骨折、部位不明
	S64.9	手首及び手の詳細不明の神経損傷	S73	股関節部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン
S65		手首及び手の血管損傷	S73.0	股関節脱臼
	S65.0	手首及び手の尺骨動脈損傷	S73.1	股関節部の捻挫及びストレイン
	S65.1	手首及び手の橈骨動脈損傷	S74	股関節部及び大腿の神経損傷
	S65.2	浅掌動静脈損傷	S74.0	股関節部及び大腿の坐骨神経損傷
	S65.3	深掌動静脈損傷	S74.1	股関節部及び大腿の大腿神経損傷
	S65.4	母指の血管損傷	S74.2	股関節部及び大腿の皮膚知覚神経損傷
	S65.5	その他の指の血管損傷	S74.7	股関節部及び大腿の多発性神経損傷

S92.4 母趾の骨折  
 S92.5 その他の趾<足ゆび>の骨折  
 S92.7 足の多発骨折  
 S92.9 足の骨折, 詳細不明  
 S93 足首及び足の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン  
 S93.0 足首の脱臼  
 S93.1 趾<足ゆび>の脱臼  
 S93.2 足首及び足の靭帯の断裂  
 S93.3 足のその他及び部位不明の脱臼  
 S93.4 足首の捻挫及びストレイン  
 S93.5 趾<足ゆび>の捻挫及びストレイン  
 S93.6 足のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン  
 S94 足首及び足の神経損傷  
 S94.0 外側足底神経損傷  
 S94.1 内側足底神経損傷  
 S94.2 足首及び足の深腓骨神経損傷  
 S94.3 足首及び足の皮膚知覚神経損傷  
 S94.7 足首及び足の多発性神経損傷  
 S94.8 足首及び足のその他の神経損傷  
 S94.9 足首及び足の詳細不明の神経損傷  
 S95 足首及び足の血管損傷  
 S95.0 足背動脈損傷  
 S95.1 足底動脈損傷  
 S95.2 足背静脈損傷  
 S95.7 足首及び足の多発性血管損傷  
 S95.8 足首及び足のその他の血管損傷  
 S95.9 足首及び足の詳細不明の血管損傷  
 S96 足首及び足の筋及び腱の損傷  
 S96.0 足首及び足の長趾屈筋の筋及び腱の損傷  
 S96.1 足首及び足の長趾伸筋の筋及び腱の損傷  
 S96.2 足首及び足の内転筋及び腱の損傷  
 S96.7 足首及び足の筋及び腱の多発性損傷  
 S96.8 足首及び足のその他の筋及び腱の損傷  
 S96.9 足首及び足の詳細不明の筋及び腱の損傷  
 S97 足首及び足の挫滅損傷  
 S97.0 足首の挫滅損傷  
 S97.1 趾<足ゆび>の挫滅損傷  
 S97.8 足首及び足のその他の部位の挫滅損傷  
 S98 足首及び足の外傷性切断  
 S98.0 足首の外傷性切断  
 S98.1 単趾<足ゆび>の外傷性切断  
 S98.2 2趾<足ゆび>以上の外傷性切断  
 S98.3 足のその他の部位の外傷性切断  
 S98.4 足の外傷性切断, 部位不明  
 S99 足首及び足のその他及び詳細不明の損傷  
 S99.7 足首及び足の多発性損傷  
 S99.8 足首及び足のその他の明示された損傷  
 S99.9 足首及び足の詳細不明の損傷  
 多部位の損傷(T00-T07)  
 T00 多部位の表在損傷  
 T00.0 頭部の表在損傷, 頸部の表在損傷を伴うもの  
 T00.1 胸部<郭>の表在損傷, 腹部, 下背部及び骨盤部の表在損傷を伴うもの  
 T00.2 上肢の多部位の表在損傷  
 T00.3 下肢の多部位の表在損傷  
 T00.6 上肢の多部位の表在損傷, 下肢の表在損傷を伴うもの  
 T00.8 その他の複合部位の表在損傷  
 T00.9 多発性表在損傷, 詳細不明  
 T01 多部位の開放創  
 T01.0 頭部の開放創, 頸部の開放創を伴うもの  
 T01.1 胸部<郭>の開放創, 腹部, 下背部及び骨盤部の開放創を伴うもの  
 T01.2 上肢の多部位の開放創  
 T01.3 下肢の多部位の開放創  
 T01.6 上肢の多部位の開放創, 下肢の開放創を伴うもの

T01.8 その他の複合部位の開放創  
 T01.9 多発性開放創, 詳細不明  
 T02 多部位の骨折  
 下記の細分類項目は、骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。  
 0 閉鎖性  
 1 開放性  
 T02.0 頭部の骨折, 頸部の骨折を伴うもの  
 T02.1 胸部<郭>の骨折, 下背部及び骨盤部の骨折を伴うもの  
 T02.2 一側上肢の多部位の骨折  
 T02.3 一側下肢の多部位の骨折  
 T02.4 両側上肢の多部位の骨折  
 T02.5 両側下肢の多部位の骨折  
 T02.6 上肢の多部位の骨折, 下肢の骨折を伴うもの  
 T02.7 胸部<郭>の骨折, 下背部及び(四)肢を含む骨盤部の骨折を伴うもの  
 T02.8 その他の複合部位の骨折  
 T02.9 多発骨折, 詳細不明  
 T03 多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン  
 T03.0 頭部の脱臼, 捻挫及びストレイン, 頸部の同様の損傷を伴うもの  
 T03.1 胸部<郭>の脱臼, 捻挫及びストレイン, 下背部及び骨盤部の同様の損傷を伴うもの  
 T03.2 上肢の多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン  
 T03.3 下肢の多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン  
 T03.4 上肢の多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン, 下肢の同様の損傷を伴うもの  
 T03.8 その他の複合部位の脱臼, 捻挫及びストレイン  
 T03.9 多発性の脱臼, 捻挫及びストレイン, 詳細不明  
 T04 多部位の挫滅損傷  
 T04.0 頭部の挫滅損傷, 頸部の挫滅損傷を伴うもの  
 T04.1 胸部<郭>の挫滅損傷, 腹部, 下背部及び骨盤部の挫滅損傷を伴うもの  
 T04.2 上肢の多部位の挫滅損傷  
 T04.3 下肢の多部位の挫滅損傷  
 T04.4 上肢の多部位の挫滅損傷, 下肢の挫滅損傷を伴うもの  
 T04.7 胸部<郭>の挫滅損傷, 腹部, 下背部及び(四)肢を含む骨盤部の挫滅損傷を伴うもの  
 T04.8 その他の複合部位の挫滅損傷  
 T04.9 多発性挫滅損傷, 詳細不明  
 T05 多部位の外傷性切断  
 T05.0 両手の外傷性切断  
 T05.1 一側の手及び他側の腕[各部位, 手を除く]の外傷性切断  
 T05.2 両腕[各部位]の外傷性切断  
 T05.3 両足の外傷性切断  
 T05.4 一側の足及び他側の脚[各部位, 足を除く]の外傷性切断  
 T05.5 両脚[各部位]の外傷性切断  
 T05.6 上肢及び下肢の複合[各部位]の外傷性切断  
 T05.8 その他の複合部位の外傷性切断  
 T05.9 多発性外傷性切断, 詳細不明  
 T06 多部位のその他の損傷, 他に分類されないもの  
 T06.0 脳及び脳神経の損傷, 頸部の神経及び脊髄の損傷を伴うもの  
 T06.1 その他の多部位の神経及び脊髄の損傷  
 T06.2 多部位の神経損傷  
 T06.3 多部位の血管損傷  
 T06.4 多部位の筋及び腱の損傷  
 T06.5 胸腔内臓器損傷, 腹腔内臓器及び骨盤臓器の損傷を伴うもの  
 T06.8 多部位のその他の明示された損傷  
 T07 詳細不明の多発性損傷  
 部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷又は部位不明の損傷(T08-T14)  
 T08 脊椎骨折, 部位不明  
 下記の細分類項目は、骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。  
 0 閉鎖性  
 1 開放性